

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年6月10日(2025.6.10)

【公開番号】特開2024-152857(P2024-152857A)

【公開日】令和6年10月25日(2024.10.25)

【年通号数】公開公報(特許)2024-200

【出願番号】特願2024-134219(P2024-134219)

【国際特許分類】

A 47 C 7/74 (2006.01)

10

A 47 C 27/15 (2006.01)

【F I】

A 47 C 7/74 C

A 47 C 27/15 Z

【手続補正書】

【提出日】令和7年5月30日(2025.5.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内部に形成された通気路と着座者側の面に形成された送風口を有するパッドであり、パッド本体と、前記パッド本体を覆うように配置されて前記パッド本体との間で前記通気路を形成するカバー部材とを有するパッドを備え、前記通気路および前記送風口を通って空気が流れるように構成されたシートであって、

前記パッド本体は、凸部と、前記カバー部材と対向して前記カバー部材との間に前記通気路を形成する通気凹部とを有し、

前記通気凹部は、左右に離間して配置された左右の溝部を有し、

前記凸部は、前記左右の溝部と間隔を空けて前記左右の溝部の間に配置されていることを特徴とするシート。

【請求項2】

前記凸部の突出量は、前記通気凹部の深さよりも大きいことを特徴とする請求項1に記載のシート。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

そこで、着座フィーリングを向上させることを目的とする。

また、パッド本体に対するカバー部材のずれを抑制することを目的とする。

また、通気路の断面積を確保することを目的とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

シートは、内部に形成された通気路と上面に形成された送風口を有するシートクッションパッドを備え、前記通気路内の空気を前記送風口から送風可能に構成されたシートであって、前記シートクッションパッドは、パッド本体と、前記パッド本体の上に配置されて前記パッド本体との間に前記通気路を形成するとともに前記送風口が形成されたカバー部材と、を有し、前記カバー部材の前端部は、前記パッド本体の前端部を覆うように下方に延びている構成とすることができる。

10

20

30

40

50